

『大原社会問題研究所雑誌』 2013年度総目次

- (1) 2008～2012年度の総目次については、2013年4月号（No.654）を参照されたい。
- (2) 『資料室報』第1号～『大原社会問題研究所雑誌』第599・600号までの総目次については、2008年10・11月号（No.599・600）を参照されたい。
- (3) なお、大原社会問題研究所Webサイト（<http://oisr.org>）でも、バックナンバー総目次を掲載している。さらに、1998年4月号以降については、雑誌本体のオンライン・ジャーナル化、Web上での公開を行っている。

2013年4月号 No.654

【特集】第25回国際労働問題シンポジウム 若者と雇用 危機の克服に向けて	
特集にあたって	鈴木 玲
2012年のILO総会について	上岡恵子
若者の雇用危機	マシュー・コニャック
政府の立場から	朝比奈祥子
労働者の立場から	安永貴夫
使用者の立場から	松井博志
若者の雇用問題	本田由紀
質疑応答	
参考資料 若年雇用の危機：行動の要請（第101回ILO総会決議）	ILO駐日事務所仮訳
■書評と紹介	
Andrew Gordon, <i>Fabricating Consumers: The Sewing Machine in Modern Japan</i>	鈴木 淳
樋口直人編『日本のエスニック・ビジネス』	宮島 喬
岡村東洋光ほか編著『英国福祉ボランティアの起源—資本・コミュニティ・国家』	坪 洋一
社会・労働関係文献月録	法政大学大原社会問題研究所
『大原社会問題研究所雑誌』2012年度総目次	
月例研究会 日本における賃金政策	金子良事
所報	2012年12月

2013年5月号 No.655

【特集】社会運動としてのコモنز	
特集にあたって	竹田茂夫
多様な主体が協働・連携する阿蘇草原再生の取り組み	高橋佳孝
現代的コモنزに内在する排除性の問題	菅 豊
危機のコモنزの可能性	竹田茂夫
■論文	
出産退職を抑制する労使コミュニケーション—企業の取組みと労働組合の効果	池田心豪
■証言：日本の社会運動	
戦時抵抗と政治犯の釈放—岩田英一氏に聞く（2）	吉田健二

■書評と紹介	
高岡裕之著『総力戦体制と「福祉国家」一戦時期日本の「社会改革」構想』	有馬 学
市野川容孝著『ヒューマニティーズ 社会学』	兼子 諭
社会・労働関係文献月録	法政大学大原社会問題研究所
所報	2013年1月

2013年6月号 No.656

■論文	
資本主義世界経済の転換と地域政策の課題	玉野和志
臨時工「組織化」の目的—東芝の親睦会活動を事例に	中山 嘉
■資料紹介	
草創期社会党の人民戦線を巡る党内論争記録—“西尾メモ”と浅沼メモを読む	梅澤昇平
■証言：日本の社会運動	
戦時抵抗と政治犯の釈放—岩田英一氏に聞く（3・完）	吉田健二
■書評と紹介	
松尾孝一著『ホワイカラー労働市場と学歴』	永野 仁
遠藤公嗣・筒井美紀・山崎憲著『仕事と暮らしを取りもどす—社会正義のアメリカ』	柏木 宏
大和田茂著『社会運動と文芸雑誌—『種蒔く人』時代のメディア戦略』	立本紘之
社会・労働関係文献月録	法政大学大原社会問題研究所
月例研究会 大原社会問題研究所の歴史と活動	五十嵐仁
所報	2013年2月

2013年7月号 No.657

【特集】社会的排除と子どもの貧困	
特集にあたって	原 伸子
外国人の子どもにみる三重の剥奪状態	宮島 喬
「非行少年」たちの家族関係と社会的排除	岩田美香
虐待事例に表われる障害と貧困—家族の脆弱性という視点から	藤原里佐
■証言：戦後社会党史・総評史	
私からみた構造改革（上）—初岡昌一郎氏に聞く	
■書評と紹介	
村上 潔著『主婦と労働のもつれ—その争点と運動』	堅田香緒里
上林陽治著『非正規公務員』	前浦穂高
社会・労働関係文献月録	法政大学大原社会問題研究所
月例研究会 第一次世界大戦後のドイツにおける社会民主主義系労働組合の「組織問題」	栢田大知彦
所報	2013年3月

2013年8月号 No.658

【特集】原発と社会運動／労働運動	
欧米諸国の労働組合と原子力問題	本田 宏
3.11事故以降の放射線防護	Paul Jobin／山崎精一訳

福島原発事故と被ばく労働問題	飯田勝泰
■批判と反論	
中野徹三「北大のイールズ闘争」論に反論する	梁田政方
■証言：戦後社会党史・総評史	
私からみた構造改革（下）—初岡昌一郎氏に聞く	
■書評と紹介	
横田伸子著『韓国の都市下層と労働者』	丁怡煥／李相旭訳
吉田健三著『アメリカの年金システム』	島中 亨
社会・労働関係文献月録	法政大学大原社会問題研究所
月例研究会 「家族の経済学」再考	原 伸子
所報	2013年4月

2013年9・10月号 No.659・660

【特集】大原社会問題研究所シンポジウム～ポスト震災を生き抜く	
特集にあたって	原 伸子
ポスト3.11の包摂型社会ビジョン	宮本太郎
市民目線の復興まちづくり	神谷秀美
日本の戦後成長と『フクシマ』	開沼 博
コメント	杉田 敦
コメント	保井美樹
パネルディスカッション	
■講演	
雇用格差～その現在と未来	中野麻美
■書評と紹介	
Akira Suzuki (ed.), <i>Cross-National Comparisons of Social Movement Unionism: Diversities of Labour Movement Revitalization in Japan, Korea and the United States</i>	李秉勳／李相旭訳
安周永著『日韓企業主義的雇用政策の分岐—権力資源動員論から見た労働組合の戦略』	濱口桂一郎
岡野八代著『フェミニズムの政治学—ケアの倫理をグローバル社会へ』	松尾純子
■資料紹介	
大原初期資料	立本紘之
社会・労働関係文献月録	法政大学大原社会問題研究所
法政大学大原社会問題研究所2012年度の歩み	
月例研究会 1930年の日本共産党再建運動と「戦旗社」独立問題	立本紘之
所報	2013年5・6月

2013年11月号 No.661

【特集】原発と社会運動／労働運動（2）	
水俣学の視点からみた福島原発事故と津波による環境汚染	中地重晴
専門知，社会的公開対話，政治的決定—ドイツ・エネルギー転換の「合意」形成過程	壽福眞美
「原発お断り」地点と反原発運動	平林祐子

■証言：戦後社会党・総評史	
飛鳥田一雄さんとともに歩んだ社会党—船橋成幸氏に聞く（上）	
■書評と紹介	
野村達朗著『アメリカ労働民衆の歴史—働く人びとの物語—』	篠田 徹
伊藤大一著『非正規雇用と労働運動』	猿田正機
松田 忍著『系統農会と近代日本—一九〇〇～一九四三年』	野本京子
社会・労働関係文献月録	法政大学大原社会問題研究所
月例研究会 宗教と社会運動のあいだ—1930～50年代における妹尾義郎の思想と運動—	大谷栄一
所報	2013年7月

2013年12月号 No.662

【特集】社会的企業の現代的意義	
特集にあたって	粕谷信次
カタストロフィの現局面	川上忠雄
持続可能な社会・経済システムを求めて—「『社会的・連帯経済体制』の可能性」再論	粕谷信次
社会的企業の展開—日韓市民交流とその比較	柏井宏之
ハイブリッド組織としての社会的企業・再考—対象特定化の困難と対応策	米澤 旦
■証言：戦後社会党・総評史	
飛鳥田一雄さんとともに歩んだ社会党—船橋成幸氏に聞く（下）	
■書評と紹介	
李崙碩著『高齢者雇用政策の日韓比較』	馬欣欣
大田英昭著『日本社会民主主義の形成—片山潜とその時代』	山泉 進
Miura Mari, <i>Welfare through Work: Conservative Ideas, Partisan Dynamics, and Social Protection in Japan</i>	新川敏光
社会・労働関係文献月録	法政大学大原社会問題研究所
月例研究会 日本帝国主義の朝鮮支配と墓地問題—1919年の墓地規則改定を中心に—	李相旭
所報	2013年8月

2014年1月号 No.663

■論文	
最低賃金と生活保護の逆転現象発生メカニズムとその効果	桜井啓太
公的医療保険における出産給付—現金給付をめぐる政治過程	大西香世
■研究ノート	
ニューカマー外国人の子どもの教育を受ける権利と就学義務—教育関係者への意見調査等を手がかりに	坂本文子・渋谷淳一・西口里紗・本田量久
■書評と紹介	
玉井 清著『第一回普選と選挙ポスター—昭和初頭の選挙運動に関する研究』	梅田俊英
玉井金五著『共助の稜線—近現代日本社会政策論研究』	金子良事
Melanie Simms, Jane Holgate, Edmund Heery, <i>Union Voices: Tactics and Tensions in UK Organizing</i>	鈴木 玲
社会・労働関係文献月録	法政大学大原社会問題研究所
月例研究会 盧・金 南北頂上会談議事録の流出と韓国大統領記録管理の課題	金慶南
所報	2013年9月

2014年2月号 No.664

【特集】産業報国会の研究に向けて	
産業報国会研究の可能性	榎 一江
産業報国会とドイツ労働戦線の比較に関する準備的考察	栢田大知彦
戦時経済史研究と産業報国会	平山 勉
工場委員会から産業報国会へ：企業別組合生成の論理	金子良事
■証言：戦後社会党・総評史	
日本社会党における佐々木更三派の歴史：その役割と日中補完外交——曾我祐次氏に聞く（上）	
■書評と紹介	
岸 政彦著『同化と他者化—戦後沖縄の本土就職者たち』	加瀬和俊
石井クンツ昌子著『「育メン」現象の社会学—育児・子育て参加への希望を叶えるために』	武石恵美子
小倉一哉著『「正社員」の研究』	久本憲夫
社会・労働関係文献月録	法政大学大原社会問題研究所
月例研究会 日本製糸業における労務管理の生成とジェンダー	榎 一江
所報	2013年10月

2014年3月号 No.665

【特集】震災復興の現状と課題—陸前高田の場合	
特集にあたって	西澤栄一郎
[口述] モビリア仮設住宅のこれまでとこれから	千田勝治
被災地域における農産物直売所を核にした地域再生の展望	平口嘉典
地域の資源を活かした震災復興の構想	両角和夫
■証言：戦後社会党・総評史	
日本社会党における佐々木更三派の歴史：その役割と日中補完外交——曾我祐次氏に聞く（下）	
■書評と紹介	
乗杉澄夫・岡橋充明著『ホワイトカラーの仕事とキャリア—スーパーマーケット店長の管理』	佐藤 厚
永田 祐著『住民と創る地域包括ケアシステム—名張式自治とケアをつなぐ総合相談の展開』	中園桐代
遠藤公嗣編著『同一価値労働同一賃金をめざす職務評価—官製ワーキングプアの解消』	五十嵐仁
社会・労働関係文献月録	法政大学大原社会問題研究所
月例研究会 無償労働の評価とジェンダー平等政策—内閣府による2011年データに基づく家事労働等の評価結果を受けて	橋本美由紀
所報	2013年11月